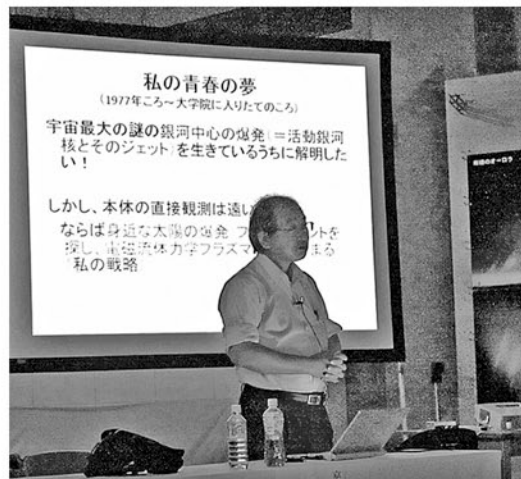




天文台だより

銀河の森天文台
2012 秋号
Vol.57

7月7日、陸別スターライトフェスティバルを開催しました！



講演会でお話する柴田一成先生

7月7日、第4回陸別スターライトフェスティバルを開催しました。今年には京都大学付属花山天文台長の柴田一成先生による講演会「爆発だらけの宇宙と太陽～我々はなぜ生まれたのか？～」と北見の「らぶらぶバンド」によるアイリッシュミュージックコンサートを開催しました。

講演会では、最近の宇宙のお話から現在話題になっている太陽での大爆発(スーパーフレア)の可能性など、先生の研究成果を交えながら一般の方でも大変わかりやすい内容でお話しが聞け、講演会の終わりには集まった来館者からたくさんの質問がありました。

講演会後のらぶらぶバンドの4人組によるアイリッシュミュージックコンサートでは、コンサーティナなど珍しい楽器による演奏を聴くことができました。



「館長コラム」上出洋介(牡牛座)

今年は「見る」天文ショーが数多く、宇宙への関心が大いに高まりました。暑かった夏が過ぎ、これからの秋の夜長は、宇宙の成立ち(宇宙論)、自分の存在について静かに「考えて」みませんか。



(上出洋介館長)

宇宙はビッグバンでできたといいますが、ビッグバンの前の宇宙(この世と言った方がいいかも)はどのようになっていたのでしょうか。そして、宇宙の果てはどこにあるのでしょうか。宇宙は膨張していると言いますが、その先の外側は宇宙ではないのでしょうか。宇宙でないのなら、一体何なのでしょう。宇宙が無限というのも考えにくいですね。ものの存在の意味がわからなくなります。無と0はどう違うのでしょうか。この空間自体が曲っているとしたらどうでしょう。宇宙の膨張にブレーキがかかり、収縮に転じることはないのでしょうか。そのときには、ビッグバンまで戻るのでしょうか。

ペルセウス座流星群観望会大盛況！

ペルセウス座流星群の極大日に合わせて、8月11日、12日の2日間、ペルセウス座流星群観望会を開催しました。今年は月明かりもなく満天の星空の下、2日間で600人を超える来館者があり、屋上に用意したシートや畳の上で寝転びながら流星群を楽しみました。



流星と屋上観望会の様子 2012年8月11日 21:31撮影

暦表

(陸別町)

	日の出	日の入	月齢	月の出	月の入
10月 1日	5:19	17:10	15.0	17:15	6:20
10月 15日	5:35	16:46	29.0	5:02	16:16
11月 1日	5:56	16:20	16.6	17:37	8:06
11月 15日	6:14	16:04	1.2	7:32	17:11
12月 1日	6:34	15:54	17.2	18:03	8:27
12月 15日	6:47	15:54	1.8	8:09	18:13

天文行事 & 暦

10月

- 8 寒露(24節気:太陽黄経195°)
- 15 ●新月
- 21 オリオン座流星群が極大
(PM1時 最大25個/時)
- 23 霜降(24節気:太陽黄経210°)
- 27 水星が東方最大離角
(光度:-0.1等, 離角:24° 05')
- 30 ○満月

11月

- 7 立冬(24節気:太陽黄経225°)
- 14 ●新月
- 14-25 木星観望会
- 17 驚き!おもしろ科学実験
- 17 しし座流星群が極大
(PM7時 最大20個/時)
- 22 小雪(24節気:太陽黄経240°)
- 27 明け方東の空で金星と土星が接近
- 28 ○満月

12月

- 3 木星が衝
(光度:-2.8等, 視直径:48" .5)
- 5 水星が西方最大離角
(光度:-0.5等, 離角:20° 33')
- 7 大雪(24節気:太陽黄経255°)
- 13 ●新月
- 13, 14 ふたご座流星群観望会
- 14 ふたご座流星群が極大
(AM8時 最大70個/時)
- 21 冬至(24節気:太陽黄経270°)
- 28 ○満月

秋のイベント情報!!

☆木星観望会

今年の木星はおうし座の中にあり、この時期見頃を迎えています。木星の縞模様をお楽しみ下さい。

開催日時: 11月14日(水)~25日(日)

説明会: 午後7時30分から(土曜・日曜・祝日のみ)

☆驚き!おもしろ科学実験

11月17日(土)、北海道大学や名古屋大学の先生・学生が行う「驚き!おもしろ科学実験」を開催します。普段見ることができない実験装置が登場します。お楽しみに!

開催日時: 11月17日(土)

科学実験コーナー: 午後2時~6時

プラネタリウム: 午後3時、5時、8時(各回定員20名)

※ 夜は引き続き、木星観望会を開催します。

天文台日記 - 「星空☆散歩」 -

みなさんは最近星空を見上げましたか? 星空を見上げる時があると便利なのが星座早見盤です。時間と方位がわかればその時に見えている星空を調べられます。先日、陸別小学校の児童を対象に「星空☆散歩」というイベントを行い、その中で陸別町の星空を調べることができる星座早見盤を作りました。残念ながら天気が悪く、手作りの星座早見盤を使って星座を探すことはできませんでした。これからの季節はアンドロメダ銀河や木星などが見頃を迎えます。天の川もまだまだ見えますよ! ぜひ空を見上げてみてほしいです。(榊)



☆ふたご座流星群観望会

ふたご座流星群が12月14日の午前8時に極大時刻を迎え、これを前後して流星が多く見られると予想されるため観望会を開催します。

開催日時: 12月13日(木)、14日(金)

説明会: 午後7時30分から

「発見! 銀河の森」 - エゾシマリス -

銀河の森の遊歩道を散策していると、ちょろちょろとすばしっこく動く動物の姿を見かけました。そうっと近づくと、それは頭の先からシッポまで縞模様が入った、かわいらしいエゾシマリスの姿でした。エゾシマリスは木の実を見つけては土を掘ってそこに木の実を隠していました。銀河の森ではこれまでエゾリスの姿は見たことがありましたが、エゾシマリスの姿を見かけたのはこれが初めてです。1年中森の中を走り回っているエゾリスと冬の間は冬眠をするエゾシマリスが同じ森で生活しているのには驚きました。同じリスなのにどうして生態が違うのでしょうか。(寛)



天文台からのお知らせ

☆ 10月より開館時間が、13:00~21:30となります。
(昼間13:00~17:00、夜間17:00~21:30)

☆ 年末年始12月30日(日)~1月5日(土)の期間は、天文台休館日となります。

発行・編集: りくべつ宇宙地球科学館 (銀河の森天文台)

〒089-4301 北海道足寄郡陸別町宇遠別 TEL: 0156-27-8100 FAX: 27-8102

URL: <http://www.rikubetsu.jp/tenmon/index.html>

E-mail: ginga@rikubetsu.jp